「なぜ、あなたの定例会議は「進捗の読み上げ」で終わってしまうのか？

Backlog AIアシスタントで実現する プロジェクト状況把握と週次レポート作成術



報告のための仕事が増えていないか

「来週の定例に向けて、またBacklogから情報を拾い集めないと…… 」
週末や会議前、そんな準備が頭をよぎり、本来の仕事が後回しになっていませんか？

確認先が
プロジェクトごとに違う



課題、コメント、ドキュメント…
情報が散らばり、状況整理だけで時間がかかる

遅延やリスクを自分から
取りに行くしかない



期限切れや遅延している課題は、
能動的に見に行かないと気づけない

会議が
状況確認の場になる



整理に時間を取られた結果、
会議は意思決定ではなく進捗の読み上げで終わる

必要なのは、集め直す手間そのものを減らすことです

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

その手間、Backlog AIアシスタントが代わりにやります

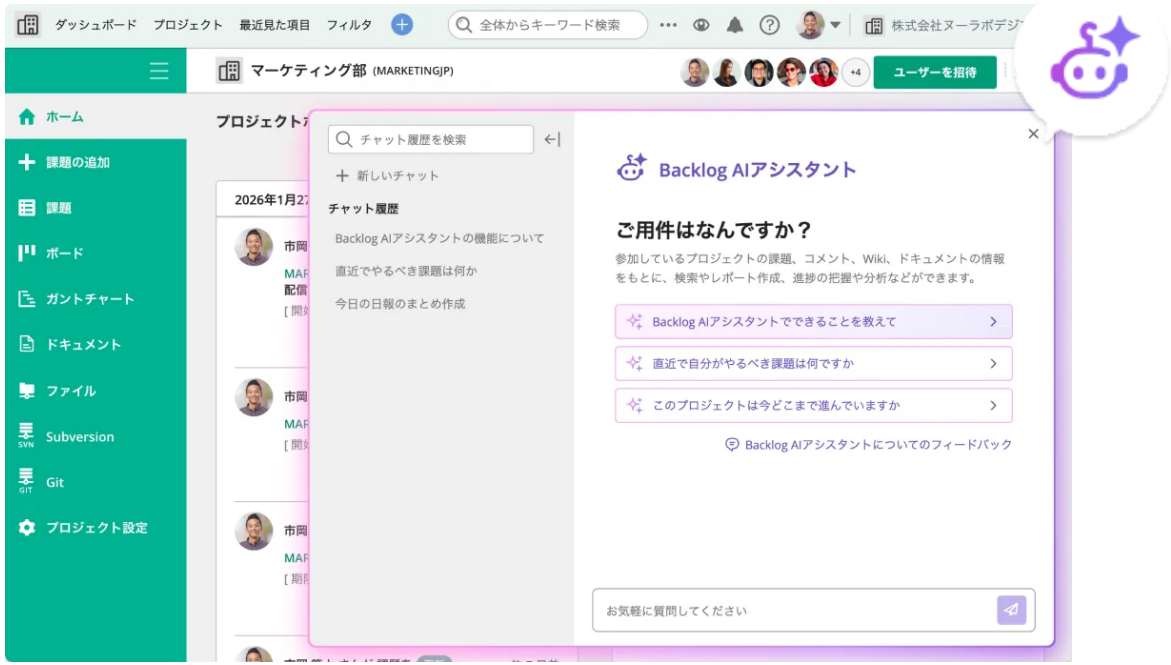
Backlog AIアシスタントが整理に使う情報は、すでにBacklogの中にあります。
日々更新される課題、コメント、期限、ドキュメント。これらをもとに、自分で拾い集めなくても状況を把握できます。
しかも一般の生成AIと違い、あなたの自社プロジェクトの経緯を踏まえて整理します。

Before

各プロジェクトを開き、コメントをさかのぼり、メンバーにチャットで個別確認

After

AIが自社プロジェクトの文脈を踏まえて状況を整理



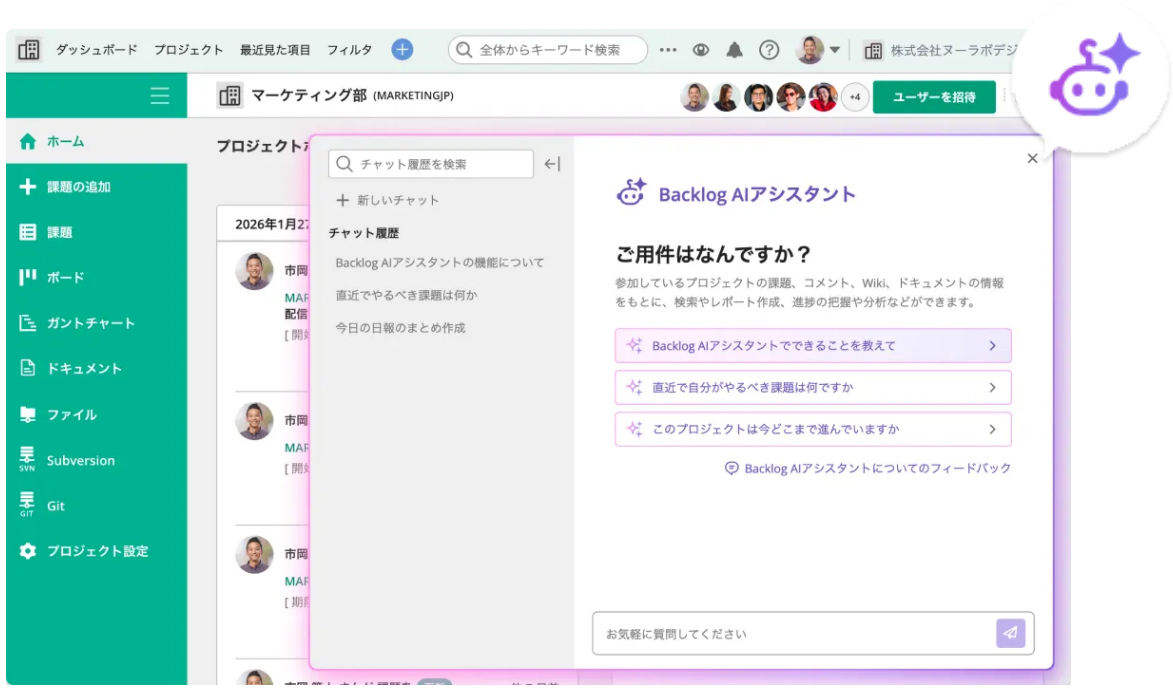
進捗を拾う時間を、意思決定の時間に変える―それが、Backlog AIアシスタントの使い方です

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

「あなたのプロジェクト」をよく知っているAIです

Backlog AIアシスタント とは

Backlogに蓄積された課題やコメントなどの情報を活用し、業務を支援するAI機能です。
一般的な生成AIとは異なり、日々の課題やコメント、経緯を理解して動きます。



進捗確認
完了タスク、遅延、未解決の不具合をまとめて把握

レポート生成
週次報告・定例会議資料のたたき台を作成

ナレッジ検索
過去の課題・対応履歴・コメントを横断的に検索

評価準備
メンバーの活動実績を定量・定性に分けて整理

プロジェクト立ち上げ
過去の課題をもとに必要なタスクと担当者を提案

いつものタスク管理が、そのままチーム専用のAI環境になります

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

Backlog AIアシスタント
活用例 ①

進捗確認を、ひとつの問いかけで完結させる

Backlog AIアシスタントに状況確認を依頼すると、
完了タスク、遅延、未解決の課題、来週の重点事項が整理されて返ってきます。

プロンプト例

「今週の〇〇プロジェクト の進捗状況を教えてください。」

出力項目

- 完了した課題一覧
- 未完了の課題リストとステータス
- リスクのある課題の注意喚起
- 進捗状況の評価コメント



✅ 今週完了した課題（7件）

課題	件名	担当者	完了日
KAIHATSU-339	【新製品立上】製品仕様の確認	山下 光太郎	6/15
KAIHATSU-340	【新製品立上】立上スケジュールの作成	山下 光太郎	6/16
KAIHATSU-347	【新製品立上】作業手順書の作成	山下 光太郎	6/17
KAIHATSU-246	【新規施策】営業要件整理作業	今宮 晃	6/17
KAIHATSU-			
KAIHATSU-			
KAIHATSU-			

⚠️ リスク・注意事項

リスク	対象課題	理由
🔴 長期放置	KAIHATSU-27・KAIHATSU-28	約1年前（2025/6）から未対応のまま、担当者も未設定
🟠 担当者なし・期限なし	KAIHATSU-97, 98, 107 他複数	期限・担当者がともに未設定で進捗が追えない状態
🟡 処理済みで止まっている	KAIHATSU-78・KAIHATSU-126 他	処理済みのまま「完了」になっていない課題がある

まとめ：今週は新製品立上・新規施策プロジェクトを中心に7件が完了しており、順調に前進しています🎉
一方で、**担当者・期限が未設定の放置課題**が複数あるため、クローズまたは担当割り当てを検討することをおすすめします。何か対応しましょうか？

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

Backlog AIアシスタント
活用例 ②

進捗確認を、ひとつの問いかけで完結させる

把握した情報をもとにBacklog AIアシスタントが報告書の構成を整えます。
PM・マネージャーは確認と調整から始められます。

プロンプト例

「経営層向けに、〇〇プロジェクトの進捗レポートをまとめてください。主要な成果、進捗率、リスク、今後の予定を簡潔に3つのポイントで報告してください。

出力項目

- 主な成果の内容と完了日
- 各課題のステータス分布
- リスクと今後の予定一覧
- 総括のコメント

📊 KAIHATSUプロジェクト 進捗レポート

レポート日時：2026年6月18日

✅ ポイント1｜主要な成果

直近1週間で**新製品立上プロジェクト・新規施**

課題	内容
KAIHATSU-347	新製品立上
KAIHATSU-246	新規施策フ
KAIHATSU-247	新規施策フ
KAIHATSU-340	新製品立上

⚠️ ポイント3｜リスクと今後の予定

🔴 リスク（要注意）

①「定期更新」マイルストーンが1週間後（6/25）に迫っています。 Aサービス・Bサービス関連タスクのうち、一部が完了済みである一方、未対応課題が残っており、**納期の達成可否を即時確認が必要です。**

②未対応・期限超過の課題が多数蓄積しています（30件超）。 担当者未割り当ての課題も複数あり、放置リスクがあります。代表的な例：

課題	内容	期限超過
KAIHATSU-130	顧客A 〇〇システム（処理中）	2026/1/30
KAIHATSU-125	【XXエリア】工事完了	2026/1/30
KAIHATSU-86	補助金対応PJ 申請スケジュール整理	2026/1/31

📅 今後の予定

時期	予定
2026/6/25	🏁 「定期更新」マイルストーン期限
2026/7/24	🏁 「新規事業計画PJ」マイルストーン期限

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

報告に費やしていた時間を本来のマネジメント業務へ

報告のための整理時間を減らすことで、リスク対応・優先順位調整・メンバー支援に使える時間が生まれます。
Backlog AIアシスタントの価値は「報告を速くする」ことではなく、「マネジメントの時間を取り戻す」ことです。

状況把握の効率化



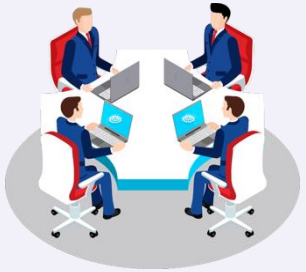
遅延や未解決の課題を、
自分で探さず1ステップで把握

リスクの早期発見



ブロッカーや要件変更の
影響範囲の見落しを防ぐ

会議の質向上



進捗の読み上げを無くし、
リスク対応や意思決定に会議を使う

メンバー支援の強化



個別確認の手間を減らし、
チームと向き合う時間を増やす

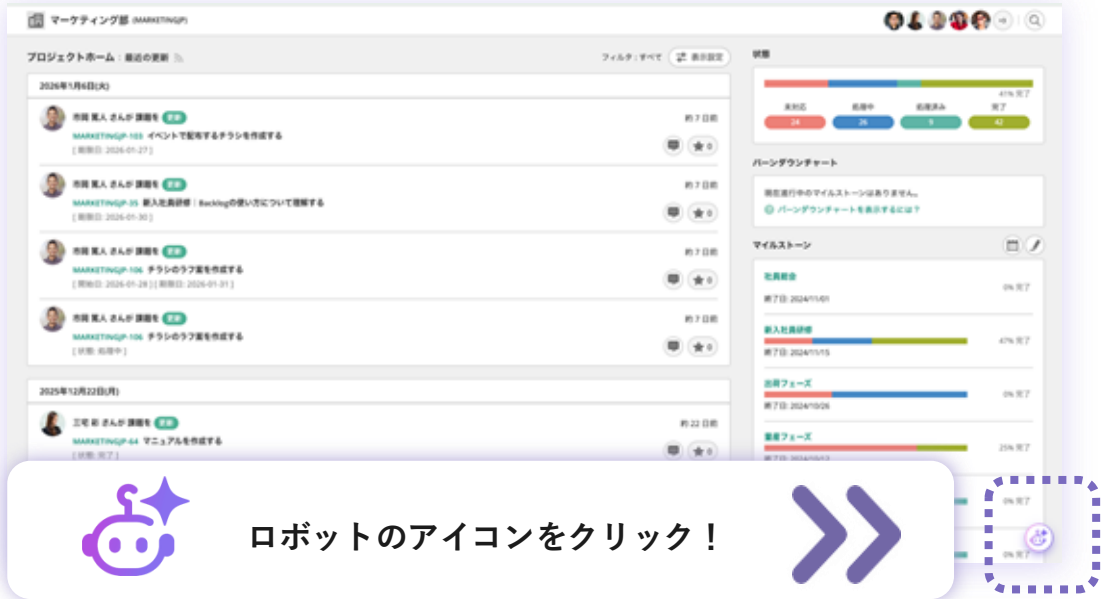
報告書作成時間を1/2に短縮した導入事例はこちらをクリック

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

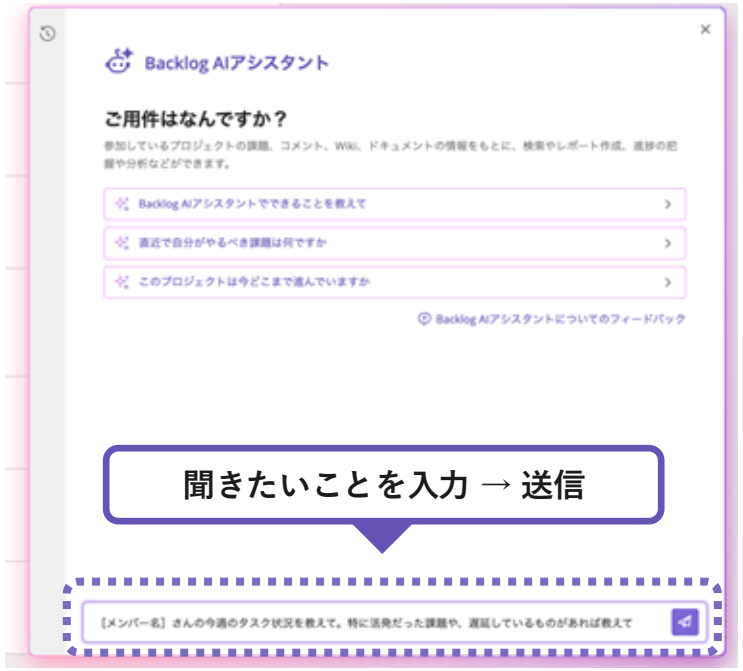
AIアシスタントの操作方法

追加のツール導入もアカウント作成も不要です。いつものBacklogの中で使い始められます。

STEP 01 Backlogで確認したいプロジェクトを開き、右下のロボットアイコンをクリック



STEP 02 「今週の〇〇プロジェクトの進捗状況を教えてください。」と入力



Backlog AIアシスタントが表示されていない方は、
こちらのヘルプページをご参照ください。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

その報告準備、今週からAIに任せてみませんか。

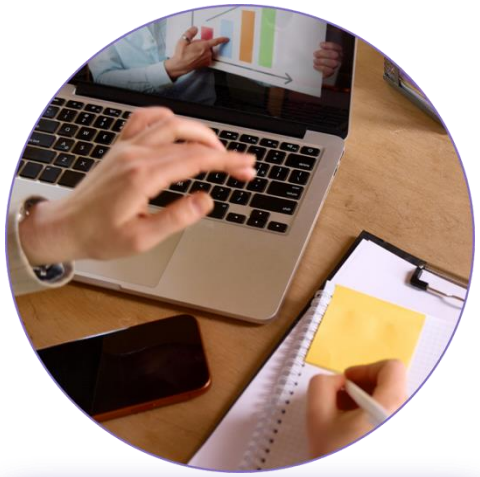
まずは活用イメージと具体的な使い方を確認してみてください。

まずは
使ってみる



30日間無料トライアル

まずは
話を聞きたい



オンラインセミナー

相談しながら
決めたい



個別相談会

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

Backlog AIアシスタントをもっと知る

概要・料金を知りたい



資料をダウンロードする

セキュリティ面を知りたい



資料をダウンロードする

特設サイト



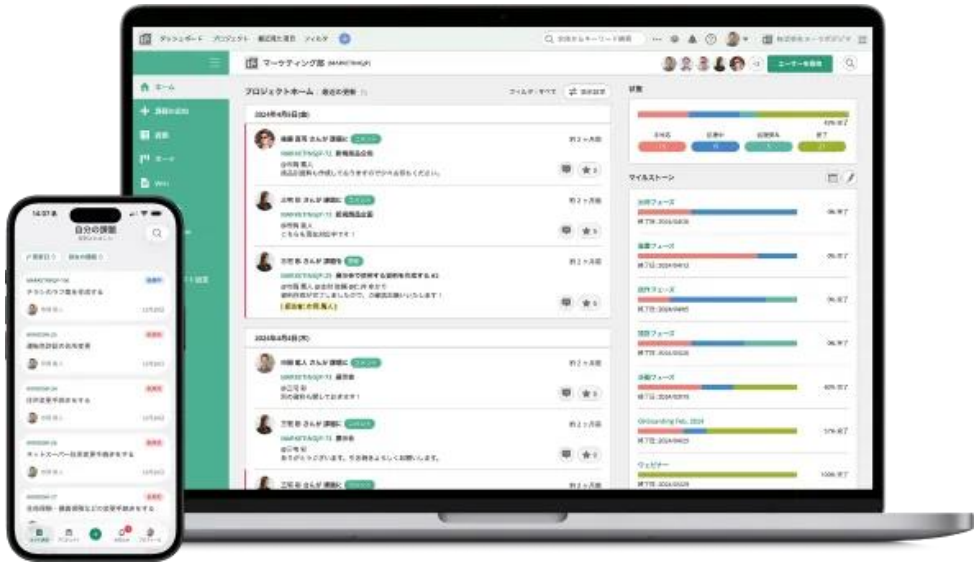
特設サイトを見る

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

Backlogでタスクの記録・管理を簡単に

Backlogとは

開発、マーケティング、バックオフィスなど、職種を問わずチームのタスクを管理・共有できるプラットフォームです。
プロジェクトに関わるタスクや課題、対応履歴、調整・確認のやり取りを一カ所に集約し、
担当者・期限・ステータス・コメント・関連ファイルをチーム全員で共有できます。



backlog by nulab

課題管理
タスク・課題・要件変更を一元管理。担当者と期限を明確にし、進捗を可視化

コメント
判断履歴・差し戻し理由・確認内容をタスクに紐づけて蓄積

ガントチャート
工程・スケジュールを視覚的に把握

ドキュメント
仕様書・手順書・議事録をプロジェクトに紐づけて蓄積

Git
ソースコードの変更履歴を課題と紐づけて管理。修正内容や開発経緯を把握

AIアシスタント
Backlogに蓄積された情報を活用し、課題の要約・状況整理・報告資料作成を支援

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

会社概要

社名	株式会社ヌーラボ
設立	2004 年3 月
事業内容	チームのコラボレーションを促進するサービスの開発・提供 ● プロジェクト・タスク管理ツール「Backlog」 ● オンラインホワイトボードツール「Cacoo」 ● 組織の情報セキュリティ・ガバナンスを強化するツール「Nulab Pass」 ● ワークフロー自動化ツール「Nulab Flowbase」
本社	福岡県福岡市中央区天神一丁目11番1号

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.